



氏名 馬庭 春樹

フリガナ マニワ ハルキ

勤務先名 松江総合医療専門学校

協会、士会役員歴・立候補趣旨

2021年4月～現在 学会審議委員
2023年5月～現在 理事（学術局）
2023年9月～現在 中国ブロック理学療法士学会評議員
（2025年6月開催予定 第22回島根県理学療法士学会 学会長）

このたび、一般社団法人島根県理学療法士会の理事選挙に立候補いたしました、馬庭春樹と申します。2023年から学術局理事として活動し、この2年間は理事会や士会主催の研修会、政治関連イベント、中国ブロック理学療法士学会評議会などに関わりながら、士会の全体像を把握し、求められる役割について考えてきました。また、第22回島根県理学療法士学会の学会長として、学会の企画・運営に携わるとともに、学会運営部や研究支援部と協力し、県内の学術活動をさらに盛り上げるための取り組みを進めています。

私は養成校に勤務している立場から、士会と養成校のつながりを深めることや、協会・士会への入会を促す活動にも力を入れています。理学療法士の未来を考えたとき、学生と士会との関係を深め、より多くの方に士会活動に興味を持ってもらえる環境を整えることが大切だと感じています。

理事として引き続き活動させていただけるなら、士会のミッションスローガンの実現に向け、これまで以上に力を尽くしていきたいと考えています。特に学術面では、士会内におけるデータベースの構築を推進したいと考えています。近年、理学療法の標準化や、その効果を科学的に検証する重要性が増しています。士会として多施設のデータを集める仕組みを整えることで、県内における理学療法の標準化が進み、学術活動の発展につながるだけでなく、最終的には県民の健康にも貢献できると考えています。また、教育面では、島根県で活躍できる理学療法士の育成に引き続き力を入れ、士会と養成校をつなぐ役割を果たすことができると考えております。

未熟な部分もありますが、これまでの経験を活かし、士会の発展に少しでも貢献できるよう努めてまいります。ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。